

東庄町内通学路の対策箇所一覧表

令和5年度合同点検該当分

路線名	箇所名(地区名)	通学路の状況・危険の内容	対策内容	進捗状況	事業主体
国道356号	こじゅりんこども園入口 信号付近(大木戸)	側溝の蓋がぼこぼこしているところがあり、歩きにくい。	ぼこぼこになっている原因を確認し、対応策を検討する。	対応策を検討中。	香取土木事務所
国道356号	町民体育館周辺交差点 (大木戸)	町民体育館周辺交差点が渡れると公民館交差点までの道幅が広く、安心である。	町民体育館周辺交差点前に信号機を設置する。	こども園前の信号機との距離が近い ため、信号機の追加設置はできない。 現状維持で。	香取警察署 東庄町
県道旭笹川線	笹川駅入口交差点から笹川新橋 に向かう道路	バイパス直通のため、大型トラックやダンプなどの車両が多く、登校時に危険である。	①小学校と当該保護者で安全な登下校の仕方について共通理解を図る。 ②注意喚起の看板を設置する。	①当該保護者と相談し、児童への指導を徹底していく。 ②歩道が確保されているので、看板設置等は難しい。現状維持で。	東庄町教育委員会 香取警察署
町道0208号線	新宿(コメリ・ウエルシア間の道)	①急カーブでしかも車の通行が多く、スピードも出ている危険である。 ②見通しが悪く、車を確認しづらいので危険である。 ③歩道が狭いので車との距離が近く危険である。	①「スピード注意」の旗をカーブ手前にあるフェンス等に立てられないか、地権者に相談する。 ②ミラーの設置をする。 ③養生地を舗装にし、歩道を広くする。	①「スピード落とせ」の看板を設置済。 ②検討中。注意して歩くよう児童への指導を徹底していく。 ③対応済み。	東庄町 東庄町教育委員会
町道0209号線が 国道356号とぶつ かったところ	旧石出小から国道へ出る 町道、国道	路肩が狭く、危険である。	小学校で、路肩での信号の待ち方や横断歩道の安全な渡り方を再度、指導する。	当該保護者と相談し、児童への指導を徹底していく。	東庄町教育委員会
県道下総橋停車場 東城線	石出の坂	木や枝が道路にはみ出しているときがある。カーブが多く、対向車が見えない。	現在は樹木の伐採が行われ、対向車が確認できる状態である。	定期的な樹木の剪定や草刈りを行う。	香取土木事務所
県道下総橋停車場 東城線	バス停 青馬四ツ角周辺 青馬の坂回り	路肩が狭く、大型トラックが通行するため、低学年児童一人での通学が不安。樹木がはみ出ている。	①樹木の伐採を行う。民地に生えている樹木の場合は、地権者と調整する。 ②要望者である当該保護者に、小学校側から個別に説明を行う。	①定期的に樹木の剪定を行う。 ②当該保護者と相談し、児童への指導を徹底していく。	香取土木事務所 東庄町教育委員会
県道下総橋停車場 東城線	東大社から東庄分署までの道路	路肩が狭く、危険である。スピードを緩めない車が多い。	全体的に路肩が狭いため、全ての場所で車・歩行者を分離するのは無理がある。そのため、登下校時、この場所を歩く児童は数名程度なので、歩く距離も短いことから、現在の状態のままで気を付けて歩行するよう小学校で指導する。	当該保護者と相談し、学校で指導していく。	東庄町教育委員会
主要地方道多古笹 本線	八重穂坂からバス停付近	道幅が狭く、樹木のはみだしや歩道に生えている雑草が危険である。車の通行量が多く、スピードを緩めない車も多い。	樹木の伐採を行う。民地に生えている樹木の場合は、地権者と調整する。	定期的に樹木の剪定を行う。	香取土木事務所
県道小見川海上線	夏目地区 スクールバス 停留所東替地公民館前	旭方面がカーブになっていて見通しが悪いいため、児童の横断が危険である。朝のバスの時間帯に大型ダンプやトラックが通るため、バス停車中の追い越しが危険である。	通学路会議でなく、スクールバス会議で検討する。	昨年度、児童の待機場所に安全に乗降できるよう、バスルートを逆向きに変更済。	東庄町教育委員会
町道2169号線と 町道2167号線の 交差したところ	今郡青年館付近丁字路	カーブミラーの劣化、視界不良。	カーブミラーを交換する。	対応済み。	東庄町